

## 第2章 教育・文化分野

### 心豊かな人材を育み、 郷土の歴史・文化を大切にするまち

- 1 幼児教育の充実
- 2 学校教育の充実
- 3 生涯学習の推進
- 4 青少年の健全育成
- 5 文化財・地域資源の保護・活用
- 6 芸術・文化活動の推進
- 7 スポーツ・レクリエーション活動の推進

# 1 幼児教育の充実

## 現況と課題

幼児期は、人間形成の基礎を培う重要な時期であり、適切な教育環境を整え、心身の健全な発達を促すことが重要です。また、子育て世代が暮らしやすいまちを創るためにも、就学前児童を抱える保護者が安心して子どもを預けることができる教育環境を提供することが求められています。このため、本町では、町立保育所5箇所と町立幼稚園2箇所を運営しています。

少子化が進む中で、就学前児童（0～6歳）の保育所・幼稚園への入所は低年齢化が進んでいます。町立幼稚園では平成16年度から3歳児保育を実施し、町立保育所では平成15年4月より一時預かりを行っています。

核家族化の進行や共働きの増加に伴い、保育や幼児教育に関する期待は高まりつつあり、安全で水準の高い教育環境を提供する必要があります。保育・教育内容の改善、施設の安全性の確保、支援体制の整備などを進め、保護者から信頼される幼児教育を行うことが求められています。

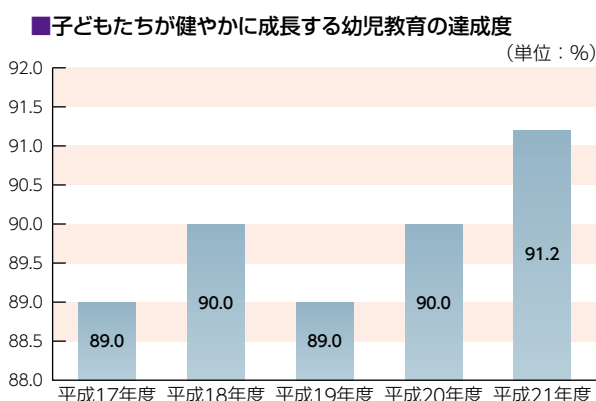
## めざす姿

- ◆子どもたちが健やかに成長する幼児教育が進められています。
- ◆家庭と連携を図りながら、信頼される保育所・幼稚園づくりが推進されています。

## 成果指標と目標値

成果指標	現 状	目標（H27年）
子どもたちが健やかに成長する幼児教育の達成度（注）	91.2%	95.0%
「保護者等との連携（幼稚園）」の達成度（注）	92.9%	95.0%

（注）群馬県「学校評価システム」に基づく当該項目の評価結果が「十分に達成できた(A)」である割合



## 施策の内容

### 1. 幼児教育の充実

一人ひとりの個性を大切にされた幼児教育の推進に向けて、教職員研修の充実を図るなど、教育内容の充実に努めます。また、施設の安全性確保や教育環境の充実を図るため、教育施設の整備・改善に努めます。

#### 主要事業

- 幼児の主体的な活動を促す保育・教育の充実
- 教育環境の整備・充実

### 2. 家庭・地域の教育機能の向上

家庭における幼児教育の充実を図るため、家庭と保育所・幼稚園との連携を強化します。育児・幼児教育の相談体制を強化し、親が抱える不安の解消や家庭における適切な育児の支援に努めます。さらに、保育所・幼稚園と小学校、あるいは保健・福祉・医療等の関係諸機関との連携を強化し、地域社会全体で幼児を守り育てる環境の形成に努めます。

#### 主要事業

- 開かれた保育所・幼稚園づくりの推進
- 連携体制の整備・充実



# 2 学校教育の充実

## 現況と課題

学校教育においては、基礎的・基本的な内容を重視しつつ、個性を活かす教育の充実を図るとともに、自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応できる能力や豊かな心を持ち、心身ともに健康でたくましく生きる人間を育成することが求められています。

本町には、小学校5校、中学校2校があり、平成22年5月1日現在、小学生2,293人、中学生1,345人が学習しています。各校は、特色ある学校づくりを進めるとともに、児童・生徒一人ひとりを大切にした教育に努めています。学力の向上に向けて、児童生徒の学習状況を分析し、授業改善を行うとともに、個に応じたきめ細かな指導を行っています。知・徳・体のバランスの取れた児童・生徒を育てるためには、家庭や地域との連携を強化し、地域全体の教育力を高めていくことが求められています。

## めざす姿

- ◆児童生徒に、生きる力（確かな学力、豊かな人間性、心身の健康と体力を備えた総合的な力）が育まれています。
- ◆家庭、地域、学校との間に信頼と協力関係が築かれています。
- ◆安全で学習しやすい充実した教育環境が提供されています。

## 成果指標と目標値

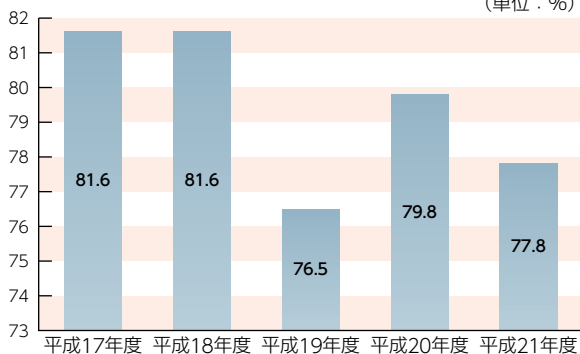
成果指標	現 状	目標 (H27年)
「学校が楽しい」と感じている児童生徒の割合 (注1)	77.8%	90.0%
「保護者等との連携 (小・中学校)」の達成度 (注2)	60.9%	80.0%
「安全の確保、施設設備の整備」の達成度 (注2)	88.0%	95.0%

(注1) 「玉村町総合学力調査」に基づく意識調査の当該評価項目における肯定的な回答の割合

(注2) 群馬県「学校評価システム」に基づく当該項目の評価結果が「十分に達成できた(A)」である割合

■「学校が楽しい」と感じている児童生徒の割合

(単位：%)



## 施策の内容

### 1. 生きる力を育む学校教育の充実

本町がめざす子ども像「確かな力を身に付け心豊かにたくましく生きぬく子ども」の育成を目指して、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしながら連携・協力し、日々の教育活動を推進します。

#### 主要事業

- 確かな学力を培う教育の充実  
基礎・基本の確実な定着と思考力・判断力・表現力の育成を目指した学習指導の推進
- 豊かな人間性を育む教育の充実  
道徳教育の充実、体験的活動を重視したキャリア教育の推進
- 心身の健康と体力を育む教育の充実  
体力の維持向上を図るスポーツ活動の充実、望ましい生活習慣づくり、食育の推進
- 学校教育推進上の諸課題への対応  
特別支援教育・生徒指導・進路指導・人権教育・安全教育等の充実、2学期制の充実

### 2. 開かれた学校づくりの推進

学校の教育目標の実現に迫る自校の特色を活かした教育活動を展開します。地域・家庭に対して情報発信を行い、学校と地域が連携して効果的な教育活動を実践します。

#### 主要事業

- 開かれた学校づくりの推進（学校評議員会、PTAとの連携）
- 一校一改革の推進
- 学校ボランティア等の活用による学校支援センターの充実
- 県立女子大学等の高等教育機関との連携

### 3. 教育環境の整備・充実

現代の社会情勢に対応でき、児童生徒がのびのびと安心して過ごせる教育環境づくりを推進します。また、一人ひとりの実態に応じた支援を行うための人的環境の整備・充実を図ります。

#### 主要事業

- 学校施設の整備・充実
- マイタウンティーチャー等の教育補助員の充実
- 就学指導と就学援助の充実
- 安全・安心な学校給食の充実



■群馬県立女子大学

# 3 生涯学習の推進

## 現況と課題

本町の生涯学習の拠点施設は、ホール、公民館、図書館、歴史資料館などを併設した文化センターです。文化センターは平成5年に整備され、17年が経過していますが、年間約28万人が訪れ、生涯学習や文化活動などの拠点施設として利用されています。

図書館の年間貸出冊点数は、開館以来、県内の市町村にあっては上位を維持し、公民館・地域コミュニティ活動などの際に活用される玉村町生涯学習人材バンクには、多くのボランティアが登録されるなど、住民の高い学習意欲が表れています。

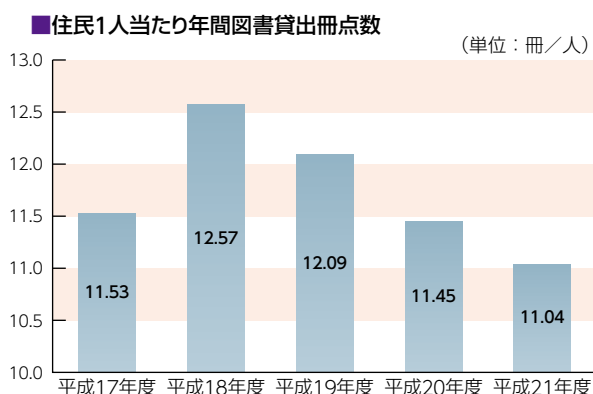
住民の自己啓発や生きがいづくりを応援するとともに、豊かな生活環境の提供に向けて、利用しやすく快適な生涯学習の環境づくりの推進が求められています。また、より多くの住民が生涯学習や地域コミュニティ活動に取り組むよう、魅力あるプログラムの提供や推進体制の充実に努めることが重要であり、生涯学習推進員、教育機関などとの連携を強化することが求められています。

## めざす姿

- ◆図書館等の生涯学習環境が充実し、効率的な学習がなされています。
- ◆生涯学習の指導者が増えています。
- ◆地域の団体の自主的な地域コミュニティ活動が増えています。

## 成果指標と目標値

成果指標	現状	目標 (H27年)
住民1人当たり年間図書貸出冊点数	11.04冊	12.00冊
住民による生涯学習講師数	60人	70人
生涯学習推進員等による年間地域コミュニティ活動数	112件	140件





## 施策の内容

### 1. 生涯学習環境の充実

住民の多様な生涯学習ニーズに対応した環境づくりに向けて、関係機関との連携を強化して、各種講座・教室や情報システムの充実を図ります。さらに、生涯学習に関する情報提供や相談体制などを充実させるとともに、図書館をはじめとする生涯学習施設が、住民にとって一層利用しやすい施設となるよう改善に努めます。

#### 主要事業

- 各種自主講座・教室の充実
- 生涯学習活動情報ネットワークシステムの充実
- 視聴覚資料の充実
- 図書館施設の改善
- 県立女子大学との連携による学習内容の充実

### 2. 生涯学習推進体制の強化

生涯学習活動をさらに推進するため、生涯学習ボランティアや指導者等の確保・育成に努めます。人材バンクの活用、指導者養成に向けた講座開設などにより、専門的な知識や技能を備えた町内外の人材が講師となり、多彩なプログラムを提供できるよう、指導者発掘の仕組みを整えます。

#### 主要事業

- 生涯学習ボランティアの養成
- 指導者養成講座の開設

### 3. 住民中心の生涯学習の推進

住民ニーズに沿った生涯学習を提供するため、住民の要望把握や生涯学習推進員の充実に努めます。現在、生涯学習推進員を中心に実施している地域コミュニティ活動については、一層の支援を行うとともに、生涯学習に関する住民の意識啓発を推進し、住民の自主的・積極的な生涯学習を促進します。

#### 主要事業

- 住民の自主的な地域コミュニティ活動の促進
- 地区における学習事業の推進
- 生涯学習推進員等による地域コミュニティ活動の充実



■生涯学習推進員による活動

# 4 青少年の健全育成

## 現況と課題

青少年を取り巻く環境は、少子高齢化社会の到来、情報通信技術の進展、核家族化の進行、価値観の多様化などに伴い大きく変化しています。その結果、家族と会話する時間や地域社会で近隣住民とふれあう機会が減少しており、青少年のマナーやコミュニケーション能力の低下が危惧されています。さらに、有害な情報も氾濫しており、青少年が犯罪に巻き込まれる可能性も広がっています。

青少年の健全な育成を促すため、青少年が参加しやすい文化・スポーツ活動やボランティア活動などの機会をつくり、青少年の社会参加を促すとともに、青少年に対して健全な居場所を提供することが求められています。

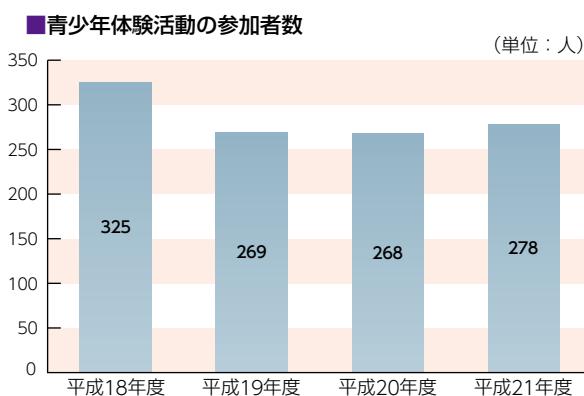
また、青少年に対して悪影響を及ぼす要因を取り除くため、家庭や学校、地域社会が一体となって、青少年の健全育成環境を整備していく必要があります。

## めざす姿

- ◆青少年の健やかな成長を促す健全な環境が維持されています。
- ◆文化・スポーツ活動やボランティア活動などに青少年育成活動の参加者が増えています。

## 成果指標と目標値

成果指標	現 状	目標 (H27年)
街頭補導パトロール実施回数 (年間)	42回	50回
青少年体験活動の参加者数	278人	300人





## 施策の内容

### 1. 健全な育成環境づくり

青少年の犯罪や非行防止のため、学校、家庭、地域社会が一体となって、健全な育成環境づくりを進めます。青少年の居場所づくりや有害環境の排除を進めるとともに、青少年が犯罪などに巻き込まれないよう、防犯パトロール、有害サイトへのアクセス防止などに努めます。また、青少年の引きこもりなどの問題解決に向けて、関係機関と連携して相談体制の充実に努めます。

#### 主要事業

- 非行防止等の啓発活動の推進
- 非行防止運動の地域ぐるみの展開
- 青少年の相談体制の充実

### 2. 青少年活動の充実

青少年の健全な心身の成長を育み、社会の一構成員としての認識を養うため、青少年に対して多彩な活動機会を提供します。学校、関係機関と連携して青少年の健全育成に向けた組織の強化を図り、文化・スポーツ活動、体験活動、ボランティア活動などへの参加機会を充実させるとともに、各種イベント時の青少年活用を推進するために、人材バンク等を活用し、指導者の確保に努めます。

#### 主要事業

- 青少年健全育成組織の強化
- 青少年の文化・スポーツ活動の充実
- 青少年のボランティア活動の充実
- 青少年の体験活動の充実
- 指導者の確保・育成



■ますのつかみどり



■自然探索キャンプ

# 5 文化財・地域資源の保護・活用

## 現況と課題

本町は、日光例幣使道の宿場町として栄えた歴史があり、町内には、国指定重要文化財の玉村八幡宮本殿をはじめ、指定文化財や有形・無形の文化財が数多く存在します。これらの文化財や歴史の面影を残す街並みは貴重な歴史資産であり、調査研究を進めるとともに、その保護・活用、さらには歴史資産を活かしたまちづくりに向け取り組む必要があります。

多数の川が合流する利根川中流域は、昔から交通・経済とともに文化の交流も盛んであり、「水辺の十字路」に位置する地域特性を見直し活用する取り組みが必要です。

埋蔵文化財については、開発者に対し適切な指導を行い、遺跡の保護を図る必要があります。そのために遺跡台帳及び遺跡地図の整備並びにそのシステム化が急務です。古墳については、軍配山古墳、梨ノ木山古墳の2ヶ所を町指定の史跡として保護していますが、今後は古墳を核とした史跡公園の整備を進めることが求められています。

伝統芸能や祭りは、地域が受け継いできた貴重な固有の財産であり、保存・伝承が重要です。後継者の育成や保存会への支援を充実させる必要があります。

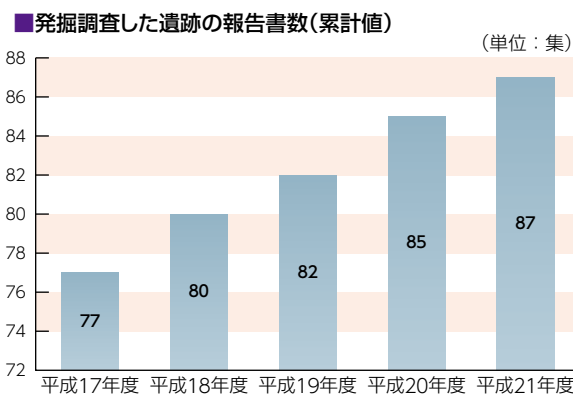
平成7年開館の歴史資料館では、常設展示として、江戸時代に宿場として栄えた町の姿や、宿場が置かれるまでの歴史を考古・歴史資料と映像などにより紹介しています。歴史資料の収集・整理、調査研究、その公開を進めるとともに、学校と連携した歴史教育の普及に努めることが求められています。

## めざす姿

- ◆文化財・歴史資産・地域資源を活かしたまちづくりが進んでいます。
- ◆埋蔵文化財の保護と活用が進んでいます。
- ◆伝統芸能が伝承され、後継者が育っています。
- ◆地域の歴史・文化に関心をもつ住民が増えています。

## 成果指標と目標値

成果指標	現状	目標 (H27年)
登録有形文化財の登録件数	1件	4件
発掘調査した遺跡の報告書数	第87集	第95集
小学校への出前講座開催数 (郷土芸能)	年0回	年5回
歴史資料館年間入館者数	4,000人台	5,000人台



■玉村町歴史資料館

## 施策の内容

### 1. 文化財・歴史資産・地域資源を活かしたまちづくり

文化財や歴史資産を後世に伝えるとともに、玉村らしい個性あるまちづくりに向けて、文化財・歴史資産・地域資源を活かしたまちづくりを進めます。特に住民・関係機関と連携して、日光例幣使道の宿場町の面影を残す旧玉村宿を対象に玉村八幡宮を核とした歴史資産の保存・活用を計画的に進め、愛着をもって暮らせるまちづくりを目指します。また、情報発信やイベントの開催などを行います。

#### 主要事業

- 文化財・歴史資産・地域資源に関する情報提供
- 文化財の指定や登録有形文化財の登録
- 文化財・歴史資産・地域資源を活かしたイベント開催やまちづくり事業の推進

### 2. 埋蔵文化財の保護・活用

埋蔵文化財は一度破壊されると復元が難しいため、その保存に努めるとともに、開発にあたっては遺跡保護の協力を事業者に要請します。やむなく遺跡を破壊せざるを得ない場合は、発掘調査を実施・記録し、その成果の公開に努めます。また、遺跡を把握する基礎データである遺跡台帳及び遺跡地図の整備並びにそのシステム化を推進します。

#### 主要事業

- 埋蔵文化財の保護、調査・研究
- 埋蔵文化財報告書作成
- 遺跡台帳及び遺跡地図の整備並びにシステム化

### 3. 郷土芸能・伝統技術の保存・伝承

伝統芸能や祭りの保存・伝承を図るため、調査・研究を行うとともに、後継者育成や保存活動に対する支援を行います。郷土芸能や伝統技術を生涯学習や小・中学校の学習の場に活用するとともに、各保存会への支援、郷土芸能・伝統技術に関する功労者の表彰などを通じて、後継者の育成に努めます。

#### 主要事業

- 後継者育成
- 保存活動に対する支援
- 功労者表彰

### 4. 歴史教育の普及

本町に関わる資料の収集及び整理並びに調査・研究を進めます。また、企画展の開催や館報の刊行などにより調査・研究成果の公開に努め、地域の歴史と文化に対する住民の理解を深めます。さらに学社連携を推進し、体験学習や歴史講座など歴史に親しむ機会の提供を図り、歴史教育の充実に努めます。

#### 主要事業

- 資料の収集・整理・調査研究
- 展示・公開・資料提供
- 体験学習・講座実施

# 6 芸術・文化活動の推進

## 現況と課題

本町における芸術・文化活動の拠点は、ホールや工芸室などを備える文化センターです。財団法人玉村町文化振興財団がホール事業の運営にあたり、年間15本程度の自主事業と数本の住民参加型事業を実施しています。住民が多彩な芸術・文化活動を手軽に鑑賞することができるように、コンサート、ミュージカル、演芸などを定期的に開催しています。

成熟社会の中で団塊の世代が退職しつつあり、芸術・文化活動に関心を持ち、積極的に活動したいと思う住民はさらに増加することが予想されます。芸術や文化にふれる機会とともに、住民自らが芸術・文化活動を実践する機会を充実させることが、今まで以上に求められています。

また、限られた予算の中で、活発な芸術・文化活動を促すためには、住民、企業、関係団体などの協力が不可欠です。施設の効率的な管理運営に努めるとともに、芸術・文化活動に対するサポート体制を整えることが求められています。

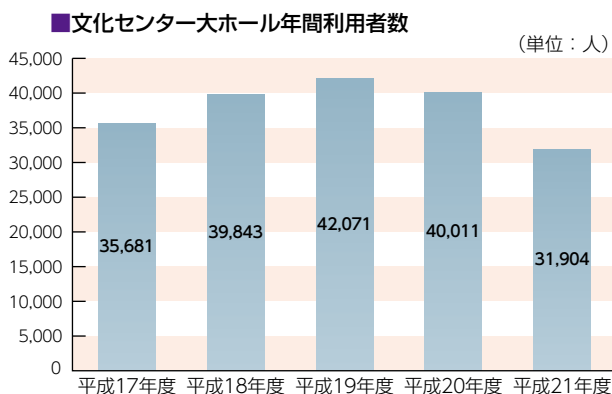
## めざす姿

- ◆芸術・文化の鑑賞機会が増えています。
- ◆芸術・文化活動を実践する住民が増えています。

## 成果指標と目標値

成果指標	現 状	目標 (H27年)
文化センター大ホール年間利用者数	31,904人	33,000人
芸術・文化活動が充実していると思う住民の割合 (注)	35.3%	40%

(注) 総合計画住民意識調査より





## 施策の内容

### 1. 芸術・文化活動への参加・鑑賞機会の充実

芸術・文化に身近にふれることができる心豊かなまちづくりに向けて、多彩な芸術・文化活動への参加・鑑賞機会の提供に努めます。文化センターにおける自主文化事業を一層充実させるとともに、芸術・文化活動による広域交流を促進します。

#### 主要事業

- 自主文化事業への支援
- 文化交流の促進

### 2. 芸術・文化活動の促進

住民の自主的な芸術・文化活動が活発に行われるよう、支援体制の充実、情報発信の強化などを進めます。芸術・文化活動施設の利用を促進するとともに、芸術・文化団体や指導者の育成、学習機会の提供に努めます。さらに、住民、企業、関係団体の協力を求めて、芸術・文化活動のサポート体制を強化します。

#### 主要事業

- 芸術・文化団体への助成
- 芸術・文化関係情報提供サイトの開設
- 芸術・文化団体の育成



■ 芸能発表会



■ 音楽フェスティバル

# 7 スポーツ・レクリエーション活動の推進

## 現況と課題

本町には、社会体育館、総合運動公園、東部運動場、烏川河川運動場、グラウンド・ゴルフ場、B&G海洋センター、北部公園サッカー場などの施設があり、住民のスポーツ・レクリエーション活動の拠点となっています。しかし、施設や設備の老朽化もみられるため、快適な利用に向けて計画的に改修を行うことが必要になっています。また、限られた財源の中で良好なスポーツ環境を提供するためには、施設の維持管理の効率化や受益と負担の適正化についても検討を進める必要があります。

また、本町では体育協会に委託し、人気の高い種目を中心として競技大会を開催するとともに、町民体育祭、スポーツ教室などを開催しています。住民相互の交流や健康増進を図るためには、これらのスポーツイベントに初心者をはじめとする幅広い住民の参加を募ることが必要です。

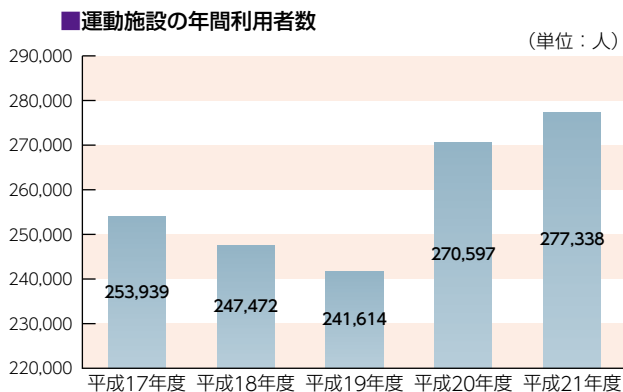
さらに、住民の多様化するスポーツニーズに応え、体力、技術などに応じて生涯にわたりスポーツに親しむ環境を築くために、スポーツ振興に向けた地域の組織体制を整えるとともに、指導体制の強化を図ることが求められています。

## めざす姿

- ◆定期的にスポーツに取り組む住民が増えています。
- ◆身近な場所で手軽にスポーツ活動を楽しめる環境が整っています。
- ◆地域や民間が主体となってスポーツ活動を支えています。

## 成果指標と目標値

成果指標	現 状	目標 (H27年)
スポーツ・レクリエーション活動(各種教室)の年間開催数	37回	45回
運動施設の年間利用者数	277,338人	300,000人
地域クラブ数	49団体1,050人	55団体1,200人



## 施策の内容

### 1.生涯スポーツの普及

住民の健康づくりや交流に向けて、スポーツ・レクリエーション関係団体と連携して、スポーツ教室やスポーツ大会を開催します。講習会や研修会を通じて、指導者の育成に努めるとともに、スポーツボランティアを活用して、スポーツ・レクリエーション活動を活性化させ、定期的にスポーツ・レクリエーション活動に親しむ住民を増やします。

#### 主要事業

- スポーツ教室の開催
- スポーツ大会の開催

### 2.スポーツ・レクリエーション施設の充実

住民にスポーツ・レクリエーション活動に取り組みやすい環境を提供するため、運動施設の整備・充実に努めます。さらに、老朽化施設・設備については、計画的に改修を行い、住民が気持ちよくスポーツを楽しむことができる施設へ改善します。

#### 主要事業

- スポーツ施設の改修
- スポーツ設備・用具の更新

### 3.スポーツ・レクリエーション事業の推進

生涯にわたりスポーツ活動に楽しむライフスタイルの普及に向けて、広報やインターネット等を通じて情報提供に努めるとともに、地域に根ざしたスポーツ活動を推進します。

また、体育指導者の派遣、町民体育祭の開催、各種大会の開催などを通じて、施設の利用促進及び競技技術の向上に努めます。

#### 主要事業

- 町民体育祭の開催
- 指導者の研修機会の充実



■少年野球



■グラウンド・ゴルフ





■すみつけ祭（上福島地区）



■稲荷神社獅子舞（上新田地区）



■春鋤祭（樋越地区・藤川地区の一部）



■水神祭（五料地区）